

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 大館市比内町中野字下粕内 38
名 称 中野産業株式会社
代表者 代表取締役社長 山本 茂樹

中野産業株式会社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

弊社製品である十和田石、この限りある資源である天然石には多くの優良な機能があり無駄になる部分はありません。石材加工で出た端材は環境石材とし再資源化されます。切断・切削時の粒、研磨時の泥も集めて、乾燥させ、ミリ単位・ナノ単位の粉末状に落とし込むことで、さまざまに活用します。弊社はこの秋田の、豊かな自然が育んでくれるモノと人と人との繋がりを大切に、資源保護と CO₂ 排出削減活動をおこない、持続可能な発展に努力し全うしていきます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4 年 9 月 16 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 □環境	働きやすい環境整備 の推進	時代に即するように社内規定の改変を行う。 1 固定月給制度の導入 2 人事評価スキームの導入 3 特別休暇制度の再整備 4 資格取得への補助制度	就業規則、給与規定を改定、合わせて定期昇給運用細則、育児・介護休業等に関する規程を定め、1.2.3.4 の項目に取り組んだ (2022→2023)	8,9,10
□経済 ☑社会 □環境	社会貢献活動の積極 的推進	社会科見学の受入れや講演など地域の学生に対し、地場産業と触れ合う場を提供する。 石材産業活性化に大学や研究機関への協力をおこなう。	千葉大学 安森研究室の「石のまち」における石材産業と石造建築物に関する研究に協力を行った (2022→2023)	9,11,15
□経済 □社会 ☑環境	環境負荷軽減	工場のエネルギー 削減に取り組む。 本社事務所採石場の全ての蛍光灯 を LED 照明に変更する。断熱材を入れて工場の熱効率アップする。	本社事務所工場採石場全てに LED 照明を導入した。(2022→2023)	3,7,12

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	